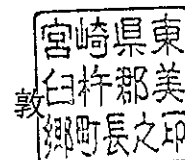


美M101-115
平成19年5月9日

国土交通省道路局長 殿

美郷町長 林 田



中期的な計画の作成にあたっての意見について (回答)

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のあった標記の件については、別紙のとおり回答します。

(文書取扱)

美郷町産業建設課 建設担当

TEL0982-66-3605

FAX0982-66-3113

中期的な計画の作成にあたっての意見

宮崎県東臼杵郡美郷町

美郷町長 林 田 敦

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い施策

宮崎県北部は、「陸の孤島」と呼ばれるほど、高速道路や国道の4車線化など、都市部と比較し大きく遅れている。道路整備は、地方の産業や観光の振興に最も重要な施策であり、未整備区間の重点的な整備が必要である。「中期計画の作成」にあたっては、地域格差の是正を考慮した計画を希望し、その確実な実現に向けた財源の確保を図るべきである。

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

国土交通省の示す「基本方針」による、大都市圏の高速道路の割引導入にむけた社会実験は、その成果により地方でも導入されるよう期待したい。低料金による利用増が地方の発展に寄与するものとする。

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関すること

「道路特定財源の見直し」については、都市部における道路網の整備状況だけでなく、地方の実態を検証し、「地域の自立と競争力強化」のためのインフラ整備を図るべきであり、具体策に盛り込まれた地域間格差への対応の実現にむけて財源の確保を望む。

合併をした市町村においては、合併前の市町村間の往来に長時間を要しており、関連する一般国道の整備が急務である。このことは、合併後の住民の交流はもとより、防災・救急医療など地方のかかえる諸問題と直結している。また、山間部における地方道（市町村道）は、未だ狭隘・狭小な路線が多く、国道と同様にその事業費の確保、補助率の増等の施策を望む。